

○札内川ダム（中札内村）

施設のみどころ

- ・ 日高山脈襟裳十勝国立公園内に位置する札内川ダム。
- ・ 「日本一の清流札内川」に築造されたダムである。



（施設概要）

- ・ 札内川ダムは、洪水調節・水道用水の確保・発電・流水の正常な機能の維持を目的とし、十勝川水系札内川に建設された多目的ダムです。
- ・ 昭和47年に発生した洪水を契機に帯広市街地及び十勝川中流域の治水安全度を図るため、昭和60年に着工、平成10年に完成した重力式コンクリートダムです。

（見学箇所）

- ・ 展望台
- ・ 監査廊内
- ・ ダム下

（見学時間）

- ・ 60分（最短）～90分（最長）

（見学可能人数）

- ・ 1枠あたり10人/班×2回
（ただし、見学内容・時間は要調整）

（施設までのアクセス）

- ・ 帯広駅から車で90分
- ・ 中札内ICから車で約30分

札内川ダム全景



○札内川ダム（中札内村）

【駐車場・その他施設】

- ・ 駐車場：下流公園内、ダム堤頂右岸
- ・ トイレ：あり（ダム管理支所・公園内）
- ・ 管理支所内エレベータ：あり（11人程度）
- ・ 堤体内エレベーター：あり（21人程度）
- ・ 3階に展望台あり
- ・ 堤頂道路幅8m、大型バス駐車可能
- ・ 見学距離約200m、堤体内に階段10段あり

【オススメポイント(周辺の観光スポットなど)】

日高山脈襟裳十勝国立公園の山裾に抱かれた札内川園地は、札内川の清流を集めて10メートルの落差で豪快に流れ落ちる「ピョウタンの滝」があり、人気のスポットです。

【注意事項】

- ・ 施設内は、お貸しするヘルメットの着用をお願いします。
- ・ 一部階段や狭隘部がありますので、そのような場所を歩行可能な方のみ参加可能です。
- ・ 真夏でも10℃程度です。また8月、9月の監査廊内は結露が発生し水滴が落ちますので、監査廊内は滑りやすくなっております。

【位置図】

